

詰碁解答 (問題は76頁)

(正解)

黒1のキリが鋭い筋。白2には黒3のホウリコミが好手順。以下黒7まで見事に決まりました。

(失敗)

黒1のアテを先にしたのでは失敗。白6まで黒が全滅に終わります。

詰将棋解答 (問題は76頁)

(正解)

▲2三金△同歩▲2五桂△同竜▲2二銀不成△2四玉▲4二馬までの七手詰め。

(解説)

▲2三金と打ち捨てるの好手。△同玉は▲2二馬。△同歩に▲2五桂を利かせてから▲2二銀不成と入り、次の▲4二馬までがピッタリ決まります。

一般社団法人
全日本建設技術協会
令和元年度理事・監事等構成

会 長 大石 久和

副 会 長 寺本 邦一
小川 富由
小原 恒平
三浦 隆

理 事 西植 博
松本 直也
藤井 元生
宇賀神 義宣
天沼 宇雄
和田 眞
御園 直樹
猿田 佳三
梅澤 賢一
江幡 光博
長繩 知行
服部 洋平
阿部 雅昭
片山 秀樹
王丸 義明
山口 直宏

専務理事 泊 宏

常務理事 西成 秀幸

監 事 染矢 康弘
青木 秀幸

編集後記

13時過ぎからランチへ。会議中に家族とLINE。電車で映画の続きを鑑賞。ある調査によると、時間に対する常識が変わりはじめている。従来は皆が同時にとっていた昼休みなどの行動のタイミングを各自が自由に決め、ながら行動のように複数の行動を同じ時間の中で並行し、一つの行動にまとまった時間を確保せずにすきま時間で分割して行う、といった時間の使い方が当たり前となってきている。

令和時代の常識は、昭和であれば言語道断、平成でもビジネス書の中だけで語られる行動のようだ。しかし、従来から人々が求めてきた、時間を自らコントロールし、行動の効率化・高速化を図るといった要求が、これまでの時間の枠や境目にとらわれず、時間をあいまいに、そして多重的に扱うことで実現し、スマホの普及とあわせ、広く定着していったようである。

今月号は、「復旧・復興」を特集したが、初動対応から将来に備えた防災意識の醸成まで、幅広い内容を取り上げた。災害後の活動も、応急対応、復旧、復興といったフェーズの隔てなく進めることで、より高速、効率的になればと期待する。さらには、日常生活での時間への主体性が、災害からの避難行動においても発揮され、各々にとって最適な方法で、主体的に難を避ける常識が築かれていってほしいと思う。

東日本大震災から9年、昨年の台風災害等からも半年が経過するが、全国の被災地では、厳寒の中、昼夜・休日を問わず多数の方が復旧・復興に尽力されている。来月からは令和2年度。各地の復旧・復興の一層の進捗、そして災害なきことを心から祈る。

(副委員長 大坪 祐紀)

月刊「建設」編集委員

委 員 長	遠藤 仁彦	委 員	福田 隼登	委 員	岩川 万丈
			中沢 優也		藤木 睦雄
副委員長	吉岡 大藏		坂ノ上 有紀		松井 大生
	永野 正千		小澤 悠		上小林 達弥
	古堅 宏和		金子 陽輔		久保 宏満
	大坪 祐紀		林 昌宏		市川 雅代
	関 信郎		道谷 健太郎		萩原 正幸
	三宅 雅樹		上野 巧		桑嶋 健
	出水 孝征		荒木 洋平		三輪 晴文

(令和2年3月1日現在)

広告掲載に関するお問合せ先
一般社団法人 全日本建設技術協会 事業課 機関誌編集担当
TEL 03 (3585) 4546・FAX 03 (3586) 6640 E-mail : kensetsu@zenken.com

※本誌の内容の全部または一部について、法律で認められた場合を除き、無断で転載・複写等することを禁じます。

第64巻 第3号

発行 一般社団法人 全日本建設技術協会

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル7階

TEL : 03 (3585) 4546 FAX : 03 (3586) 6640

URL : <http://www.zenken.com/>

印刷 大盛印刷株式会社 TEL : 03 (3971) 1246

(発行数61,000部)